平成 24 年 11月 9日

各　　位

会 社 名　天馬株式会社
代表者名　代表取締役社長　吉田 長幸
（コード：7958、東証第一部）
問合せ先　常務取締役常務執行役員 堀 隆義
（TEL. 03－3598－5515）

平成25年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年5月11日に公表しました平成25年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じましたのでお知らせいたします。また、通期業績予想を修正しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

（金額の単位：百万円）

1. 平成25年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値との差異（平成24年4月1日 ～ 平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	29,500	1,200	1,300	1,000	36 円 90 銭
実績値(B)	29,767	1,428	1,641	△ 738	△ 27 円 25 銭
増減額(B－A)	267	228	341	△ 1,738	
増減率(%)	0.9	19.0	26.2	―	
(ご参考)前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	27,376	915	1,095	536	19 円 43 銭

2. 平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日 ～ 平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	60,000	2,700	3,000	2,600	95 円 95 銭
今回修正予想(B)	60,000	2,700	3,000	600	22 円 14 銭
増減額(B－A)	0	0	0	△ 2,000	
増減率(%)	0	0	0	△ 76.9	
(ご参考)前期実績（平成24年3月期）	58,493	2,392	2,643	1,818	66 円 25 銭

3. 平成25年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値との差異（平成24年4月1日 ～ 平成24年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	10,900	500	400	14 円 76 銭
実績値(B)	10,955	618	△ 1,623	△ 59 円 88 銭
増減額(B－A)	55	118	△ 2,023	
増減率(%)	0.5	23.7	―	
(ご参考)前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	―	―	―	―

4. 平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日 ～ 平成25年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	22,500	1,600	1,400	51 円 66 銭
今回修正予想(B)	22,500	1,600	△ 700	△ 25 円 83 銭
増減額(B－A)	0	0	△ 2,100	
増減率(%)	0	0	―	
(ご参考)前期実績（平成24年3月期）	22,416	1,643	1,331	48 円 52 銭

5. 差異及び修正の理由

(1) 連結

第2四半期連結累計期間につきましては、売上高が海外の工業品を中心に伸び、前回予想を上回りました。営業利益は、原材料費、運送費を始めとする原価低減、経費削減効果等により、経常利益は為替差損益の改善等により、それぞれ前回予想を上回りました。しかし、四半期純利益は、株価下落に伴い投資有価証券評価損20億82百万円の特別損失が発生したことにより、前回予想を大幅に下回りました。

通期連結会計年度につきましては、欧州債務危機や超円高の進行等により、世界経済やわが国経済の先行きに一段と不透明感が強まっておりますので、売上高、営業利益、経常利益は前回予想を変更せず、この達成に努めてまいります。しかし、当期純利益は第2四半期に発生した投資有価証券評価損が、通期会計年度末にもそのまま残存すると仮定しますと前回予想を大幅に下回る見込みとなります。

(2) 個別

第2四半期累計期間につきましては、売上高は前回予想を若干上回りました。経常利益は原材料費、運送費を始めとする原価低減、経費削減効果等により、前回予想を上回りました。しかし、四半期純利益は、株価下落に伴い投資有価証券評価損20億82百万円の特別損失が発生したことにより、前回予想を大幅に下回りました。

通期事業年度につきましては、外需の減速や超円高の進行等により、わが国経済の先行きに一段と不透明感が強まっておりますので、売上高、経常利益は前回予想を変更せず、この達成に努めてまいります。しかし、当期純利益は第2四半期に発生した投資有価証券評価損が、通期事業年度末にもそのまま残存すると仮定しますと前回予想を大幅に下回る見込みとなります。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上